

D3センター教授会 議事要録

日 時： 令和7年11月27日（木）15：45～17：04

場 所： 吹田本館大会議室及びオンライン（Teams）

出席者： 降旗センター長、猪俣教授、岩居教授、浦西教授、岸本教授、下西教授、伊達教授、長原教授、春本教授、村田教授、八木特任教授（常勤）、安福教授、鎗水教授、吉野教授

欠席者： 櫻井教授

議事に先立ち、前回の教授会議事要録（案）の確認があり、これを承認した。

議 題

（審議事項）

1. 次期D3センター長候補者の選考について

令和8年3月31日で任期満了となるセンター長の後任選考について、資料1に基づき説明があり、投票の結果、先端ネットワーク研究部門 下西英之教授を次期センター長候補者として総長に推薦することとした。

また、センター長候補者の選考方法等について意見があり、今後、教員構想委員会で検討することとした。

2. 名誉教授の推薦について

標記のことについて、資料2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 招へい教員等の受入れについて

標記のことについて、資料3に基づき説明があり、審議の結果、新規受入れ1件を承認した。

4. 共同研究の受入れについて

標記のことについて、資料4-1、4-2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

（報告事項）

1. 各種委員会報告について

（1）学外委員会

- ① 全国共同利用情報基盤センター長会議（10月29日）
- ② 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点運営委員会（11月4日）

（2）学内委員会

- ① 理工情報系戦略会議（10月24日）
- ② 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（10月24日）
- ③ 図書館委員会（11月6日）
- ④ 吹田地区事業場安全衛生委員会（11月7日）
- ⑤ 教育課程委員会（11月7日）
- ⑥ 理工情報系オナー大学院プログラム教務委員会（11月12日）
- ⑦ 豊中地区事業場安全衛生委員会（11月14日）

⑧ 豊中地区部局長会議（11月17日）

⑨ 学術研究機構会議（11月19日）

・若手向け科研の改定（挑戦的萌芽研究の若手枠の新設、採択率の向上等）がなされる可能性が高い旨、情報提供があった。

⑩ 教育研究評議会（11月19日）

・アンコンシャス・バイアス研修、ハラスメント研修及びハラスメント意識チェック、情報セキュリティ研修の受講率について報告があり、未受講者は受講するよう依頼があった。

・旅費法改正に伴う本学旅費の取扱方針について、本学では、改正旅費法に則った実費支給ではなく、現状どおり定額支給を継続する方針について説明があった。

（3）センター内委員会

① 研究倫理審査委員会（10月16日）

2. 兼業について

標記のことについて、資料18に基づき、報告があった。

3. 「データ活用社会創成シンポジウム2025&mdxチュートリアル」の協賛について

標記のことについて、資料19に基づき、報告があった。

4. 「JHPC-quantum シンポジウム 2025」の後援について

標記のことについて、資料20に基づき、報告があった。

5. 部局長懇談会説明内容に関する意見・質問の受付について

標記のことについて、資料21に基づき、11月19日の部局長懇談会での説明内容に関する報告とともに、学術研究機構、教育機構の設置について、意見や質問等がある場合は、Teamsに投稿するよう依頼があった。

6. その他

（1）全D3センターシンポジウムの開催について

標記のことについて、資料22に基づき、報告とともに参加依頼があった。

（2）「大阪大学×SDGs」ウェブサイト掲載情報の確認等について

標記のことについて、資料23に基づき説明があり、各研究部門で実施している研究の広報にも繋がるため、掲載を検討いただくよう依頼があった。

（3）年次有給休暇の取得状況の確認及び取得の促進について

標記のことについて、資料24に基づき説明があり、当該不足分の年次有給休暇について申請を促していただくよう依頼があった。

（4）D3センターの業務報告について

標記のことについて、各部門から、報告があった。

（5）その他

・「国際卓越研究大学構想」の申請内容に係る統括理事からの説明が、12月5日になされる旨報告があり、出席希望者は総務係へ連絡するよう、依頼があった。

- ・センターから申請し、ネーミングライツ対象施設となっていた、豊中教育研究棟の1階サイバーコモンズ及びエントランス、コラボスクエア及びコネクションホールについて、今回は企業等から応募がなかった旨、報告があった。

◎次回開催予定日 令和7年12月25日（木）